



11/24
日曜日

与能自治会ウォーキング
安住神社例大祭・健幸塾

与能健幸塾や旧与能小と道の駅はがを往復するウォーキングが行われ、33人が参加しました。あいにくの雨天でしたが、参加者は健康づくりを意識しながら、それぞれのペースで歩きました。安住神社では例大祭が行われました。けんちん汁やうどん、そばが振舞われ、参加者は体を温めました。太々神楽が披露されたほか、福まきなども行われました。参加者同士の交流が深まり、充実した一日となりました。



11/24
日曜日

上給ウォーキング

上給地区で、自治会ウォーキングが行われました。あいにくの雨でしたが、約35人が参加し1時間ほど歩きました。上給公民館を出発し、ロイヤルメドウゴルフ場付近や梨畑など地域内を回り、紅葉した景色やおしゃべりを楽しみました。公民館に戻ると、地域の皆さんが作った豚汁や漬物を食べ、疲れた体をいやしました。交流を深め、季節の移り変わりを感じられるよい機会となりました。



11/24
日曜日

芳志戸ふれあい交流大会

旧芳志戸小学校と芳志戸ふれあい交流館で、芳志戸ふれあい交流大会が行われました。来賓として見目町長、岡田町議会議員なども会場を訪れました。輪投げやボーリングなどのスポーツを行い、参加した皆さんは交流を深めていました。昼食には、焼きそばやけんちん汁、手打ちそばなどが振舞われ世代を越えた交流が行われました。



11/28
木曜日

認定ひばりこども園
避難訓練

認定ひばりこども園で避難訓練が行われました。非常ベルが鳴り、給食室で火災が発生したという放送が流れると、園児らは先生の指示に従い、すみやかに園庭に避難しました。園児らは、避難時の4つの約束「お・か・し・も」の、おさない・かけない(走らない)・しゃべらない・もどらないをしっかりと守っていました。園庭で真岡消防署芳賀分署員からの説明があり、火災の疑似体験や、消火器を使った消火訓練も行われました。



11/28
木曜日

シルバー人材センターで
交通安全講習会

シルバー人材センターで、シルバー会員の皆さんを対象に交通安全講習会が行われました。講師に、町交通教育指導員の五月女さん、町内各駐在所警察官の皆さんを招き、交通安全の意識向上のほかオレオレ詐欺被害の防止が呼びかけられました。講習では、下延生駐在所警察官の笹木さんご夫婦が考えた特殊詐欺寸劇が行われ、実際の詐欺の手口や被害防止の方法などがわかりやすく伝えられました。



11/28
木曜日

総合情報館読み聞かせボランティア
が優良読書グループ表彰受賞

総合情報館読み聞かせボランティアが優良読書グループとして、栃木県読書推進運動協議会長から表彰を受けました。この表彰は、長年読書を推進するために活動するグループを表彰するもので、総合情報館読み聞かせボランティアは、毎月第3土曜日に総合情報館で開催している「おはなし会」の活動が評価され、受賞しました。代表をつとめる野澤由紀子さんは「読み聞かせの輪を広げたい」と話しました。



11/25
月曜日

芳賀地区農村女性会議が農業委員など
への女性登用要請書を町長に提出

農業においてより多くの女性が活躍できるように、芳賀地区農村女性会議の委員が、農業委員などに女性を登用するよう要請書を町長に提出しました。現在、町農業委員11人中女性は3人、町農地利用最適化推進委員は14人中2人です。農業の担い手が減少する中、女性ならではの視点からの意見を取り入れたり、女性が得意とすることを生かす機会を増やしたりすることで、町の農業がさらに発展することが期待されます。



11/27
水曜日

芳賀南小学校持久走大会

芳賀南小学校で持久走大会が行われました。開会式後、スタートの合図と共に1年生から順番に走り出しました。グラウンドを1周したあと、校外へ出て折り返し、再びグラウンド内のゴールを目指します。沿道には保護者が集まり、拍手と声援を送っていました。時折、小雨の降る肌寒い天候でしたが、児童らは、ゴールを目指し一生懸命走っていました。



11/28
木曜日

芳賀郡市公衆衛生大会で
軽部さんらが表彰

栃木県庁芳賀庁舎で、第53回芳賀郡市公衆衛生大会が開催され、公衆衛生向上に尽力された方々が表彰されました。医療部門で柔道整復師の軽部文雄さん(祖母井)、栄養改善部門で町食生活改善推進員の赤澤芳子さん(下延生)、片岡眞砂子さん(下延生)、鈴木享子さん(与能)、生活衛生部門で美容業の小井田英子さん(東水沼)、廃棄物部門で町廃棄物監視員の滝田文郎さん(祖母井)が表彰されました。



▲水沼光洋さん ▲水沼清一さん

11/26
火曜日

交通安全対策功労者として水沼清一さん・水沼光洋さん
交通死亡事故ゼロ市町として芳賀町が表彰

栃木県庁で行われた第11回栃木県交通・生活安全安心県民大会において、交通安全対策功労者として、真岡地区交通安全協会祖母井支部長の水沼清一さん(下延生)と町交通指導員の水沼光洋さん(下延生)が表彰されました。水沼清一さんは、長年にわたり同支部長として地域に尽力されています。水沼光洋さんは、町交通指導員を10年間続けていて、子ども達などの安全を守っています。



▲昨年10月に行われた町主催交通危険箇所現地点検

町は、交通死亡事故ゼロ市町として表彰されました。平成30年10月から昨年9月末までの1年間、町内での交通死亡事故が発生せず、この表彰に至りました。町では、平成30年中に町内で4件もの交通死亡事故が発生して以来、交通安全協会や自治会、関係団体と合同で町内の交通危険箇所現地点検を行うなど、交通安全対策に特に力を注いでいます。昨年12月19日現在も交通死亡事故ゼロを継続中です。町民の皆さんもお互いに気を付けて交通事故を防ぎましょう。